

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動内容によって、設備などの移動を行っている。
	②	職員配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		
	⑤	保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今後も保護者アンケートを通し、運営の向上に努めます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今後もホームページに公開していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による評価は行っていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員内のミーティングを含め、外部研修会への参加も行っていきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者とモニタリングを行い、ニーズや課題に合わせて支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメント表を利用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員内で話し合い、計画を立てています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			様々な経験ができるよう行動内容を工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用時間が異なる為、活動内容に変化をもたせています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状況に応じて、活動しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			利用人数の確認や送迎分担、支援内容の確認等を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			その都度、情報交換を行い、記録に残すようにしています。

⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動日誌を用いて支援内容を共有し、検証、改善に努めています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、サービス計画の評価を行っています。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			創作活動、自立支援を行っています。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には、利用者を直接支援する職員が参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎時に学校との情報交換や連絡・確認を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		該当する利用者がいない為、今後必要に応じて対応していきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			描く関係機関と情報共有と相互理解を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要な情報は提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		必要に応じて相談し、助言等を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後は検討していきたいと思います。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	協議会が行われていません。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡帳を通して情報交換や共通理解に努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		必要に応じて個別面談を行うことはあるが、ペアレント・トレーニングを行うまでにはいたっていません。
保護	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時、又は変更事項があった場合にはその都度書面でのお知らせや、説明を行っています。
	㉑	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者からの相談がある、ないに関わらずこちらからも相談や助言等の支援を行っています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者の意見を聞き今後検討していきます。

者等への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		特に苦情を受けたことはありませんが、その場合には迅速で適切な対応を考えています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月お便りの発行や行事に必要なお知らせ等、活動内容を伝えていきます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			契約時に個人情報について説明し、取り扱いについても注意しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			意思の疎通や情報伝達が難しい場合は、わかりやすく工夫し、伝えていきます。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			社会福祉法人全体で開催している、北の大地まつりへの参加を呼び掛けています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		改めて説明し、周知を図ります。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回の訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			拘束が必要だと思われる児童はいません。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		今のところ、食物アレルギーのある子がいない為、今後あった場合には対応していきます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	ヒヤリハットは作成していますが、事例集はない為、今後作成していきたいと思っています。